

# 東村山稲門会ニュース第142号

平成21年1月10日発行

発行責任者:小亀 輝雄編 集 者:中村 眞弓

042-391-0581



# 新年ご挨拶

会長 小亀輝雄

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお変わりなくお元気で新年をお迎えのことと 思います。

昨年は米国のサブプライム問題に端を発した経済危機が、あっという間に拡大し、世界同時不 況の様相を呈してきました。日本経済も先行きに大きな不安を抱えての年明けとなりました。昨 年一年を象徴する漢字は「変」と言うことでした。オバマ次期米大統領のキャッチフレーズのチェンジ(改革)が注目を集めたのが影響したようです。「変」は変化するという事であると思いますが、今年は少しでも良い方向に変化してくれる事を祈りたいと思います。

さて、我が東村山稲門会も昨年11月16日に第13回総会が無事に終了し、新たな役員の体制で今年度の活動を会員皆様と一緒にやっていくことになりました。早稲田大学卒業生53万人のうち、たまたま縁あってここ東村山に住むという、つながりを大切にし、世代を超え、人間的ふれあいの場を、これからも作っていきたいと思います。高齢化が進む中で、稲門会が皆様の生き甲斐の一助になればこんなに嬉しいことはありません。会の運営面では、ニュースの発行、会報の発行、ホームページの更新などについて、会員皆さまのご協力を是非お願い致します。また、同好会についてもさらに充実させていきたいと思っています。会員の増強については、新入会員増強会を立ち上げ、一定の成果をあげていますが、今後もとくに若手の方の入会について取り組んでいきたいと考えていますので、皆様のご協力を重ねてお願い致します。

稲門会の規約にありますように、この稲門会は会費を払っていただいています会員の親睦が第一ですが、雑学講座などでは、一般市民の方々にも参加して頂いております。これからも私達が住むこの東村山で私達に何ができるかを皆さんとともに考えていき、活力ある社会のために些かなりとも役に立てればと思っています。会のあり方等については皆様の忌憚のないご意見をお聞かせ頂き、より楽しい会にすると同時に、参加して良かったと思われるような会に出来ればと念じております。

今年も皆様にとって良い年となることを祈念し、併せてご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

# 会からのお知らせ

# ○ 2月定例役員会

日 時: 2月7日(土) 13:00~14:30

場 所: 中央公民館 第3集会室

役員会の前にニュース封入作業があります。会員の方はどなたでも参加できます。是非お出で下さい。

### ○ 第61回雑学講座

日 時 : 2月7日(土) 15:00~16:30

場 所 : 中央公民館 第3集会室

講 師 : 戸田志郎氏(当会会員 昭和43年法卒 元国民金融公庫勤務)

演 題 : ふくろう金融教室 「国際金融危機と日本経済」

戸田氏は稲門会ニュース「多摩湖ふくろう通信」でおなじみ。平成17年には

「戦後経済の構造と展開」という著書も出版されました。

現在の未曽有の金融危機で日本経済はどうなるのか。その課題と問題点を鋭く

追及していただきます。

会からのお知らせ 第142号

2月度お誕生会(担当幹事 南湖 修一 TEL 390-2287)

2月7日(±) 17:00~19:00 場所: 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分

電話 0 4 2 - 3 9 5 - 5 6 4 6

: 3,000円

☆ 2月度お誕生の方々(敬称略 19名)

岡田一郎、尾島敏雄、崎山裕子、菊池知明、木村草彦、佐藤清彦、塩見之一、

高橋正夫、田島隆夫、内藤 慎、長井 治、長尾勝美、原田道昭、樋地正秀、

福田 晃、細山和男、宮 輝雄、宮元祥史、八木正晴

☆ 誕生月ではないがご出席希望の方もご遠慮なく担当幹事までご連絡のうえぜひご 参加ください。また、誕生月該当者で、上記されていない方、担当幹事までご連絡く ださい。

○ 他稲門会等出席

東京三多摩支部大会 11月24日(日) 立川グランドホテル 大西、三宅、小亀、風間、當間、小野、小亀信

新入会員紹介

元 祥 吏さん 理工 宮 S 4 4

萩山町4-12-9 042 - 391 - 5656Tel

木 秀 夫さん 商 S 6 0

青葉町3-46-17 042 - 395 - 1593TEL

田 洋 司さん 理工 藤 S 5 5

本町1-23-2-207 042 - 392 - 1860Tel

(いでた くにひろ) 田 邦 博さん S 4 5 文

廻田町3-1-18 042-395-5452 (夜) Tel

6439 (昼)

S 4 0 政経 池田 孝さん

> 秋津町1-24-28 042 - 395 - 9633Tel

> > 現在会員数 211名

退会者

中 山 和 久さん (萩山町3-6-12)

### 訃報

当会会員一色泰久さん(S44・文)のご令室、里子様には昨年2月5日ご逝去 されました。心から哀悼の意を表しますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。 なお、規定によりご香奠を差し上げました。

## 東村山稲門会新入会員募集について(VIII)

#### 新入会員増強会 委員長 近

新たに、秋津町にお住まいの池田孝さん(S40政経)が入会されました。これで7名 のかたが新たに稲門会の仲間に加わっていただきました。会員の紹介による入会者1名を 加えると、合計8名となりました。さらに、3名のかたと交渉中です。ご協力いただいた 増強委員、会員の皆様には、心より感謝いたします。 今春より、増強会として次のステップに入りたいと考えております。会員皆様の更なる

支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

# データーで見る東村山(1)

年齢	総数	男	女
103歳以上	8	1	7
102歳	7	1	6
101歳	7	0	7
100歳	38	7	31
90~99歳	1, 209	282	927
80~89歳	5, 946	2, 354	3, 592
70~79歳	14, 818	6, 809	8,009
60~69歳	18, 733	8, 785	9, 948
50~59歳	19, 147	9,600	9, 547
40~49歳	20, 254	10, 457	9, 788
30~39歳	23, 592	12, 258	11, 334
20~29歳	17, 882	9, 218	8,664
10~19歳	13, 825	7, 025	6,800
0~9歳	12, 905	6, 695	6, 211
合計	148, 340	73, 489	74, 851

### 人口の推移

年度	人口	
平成20.11.1	150,000	
平成19.1.1	147, 411	
平成18.1.1	146, 786	
平成17.1.1	146, 100	

平成20年になって、相続によるミニ開発とマンションが増えたことによって人口が増えてきました。

平成20年1月1日現在です。

20年11月1日に150,000人になりました。

12/1現在 150,116人 (男 74,307人 女 75,809人)

15万人目は2人の赤ちゃんでした。市から記念品が贈られました。子供と若い人が多いことに気がつきます。

(S49商 加藤正俊)

### 12月度「お誕生会」報告



担当幹事:南湖 修一 390-2287

12月6日(土)17時10分、久米川駅近くの季節のせいかいつになく満室の「丸藤」で開始された。12月にお誕生日を迎えられる方々12名中6名の他役員などで参加者は合計22名となった。会長になられて最初の誕生会となる小亀新会長のご挨拶とお祝いの言葉のあと、風間副会長兼事務局長からは今月誕生日を迎えられる方々の卒業年度のご紹介、東村山市内では秋津町が一番人口が多いなどの話題と共にお祝いの言葉と乾杯の音頭によって始まった。しばらく歓談後、恒例の会長からのバースデープレゼント贈呈があり、その後、この6名の方々から夫々スピーチを頂いた。最初の一色泰久さんからはご挨拶に加えて、ご自身が描かれた絵画の絵葉書をプレゼントいただいた。

石塚征雄さんは、年齢と"見た目"の関係についてユーモアたっぷりにお話しされた。

囲碁の会の都合で少々遅れてご参加の江藤昌明さんからは、オール早稲田囲碁大会で昨年優勝、 今年は3位と輝かしい戦績を紹介された。

お住まいのある町田市鶴間からわざわざお越しいただいた川合幸雄さんには、まことに不思議な手品をご披露いただき、一同大いに盛り上がった。

続く當摩彰子さんからは、先日NHKテレビで紹介された、元ハンセン病患者の平沢氏の里帰りのお手伝いをされたご経験を通してのお話しと、オートハーフの弾き語りをお聞かせいただいた。

最後に立たれた藤澤博恭さんは、当会に8分遅れたことのお詫び、12月14日で喜寿を迎えられること、米国のサブプライムローンに見る借金体質への叱責などを語られた。

会長からの差入れ「まぼろしの酒 嘉泉」もあり盛り上がる中、赤荻さんによる記念撮影も順調に進み、19時すぎに、井垣さんの音頭で「東村山稲門会の歌」、小亀会長の音頭で「早稲田大学校歌 (1番だけ)」を全員で斉唱、散会となった。

## 同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加 できます。

# ゴルフ同好会

### 世話人 堀田秀夫 TEL 090-8339-7179



新年明けましておめでとうございます。今年も健康第一、コンペには多数の方々の参加をお待ちしております。

- ② 今年度第一回コンペについて第一回は4月中旬狭山カントリー倶楽部で行なう予定であります。
- @ 世話人交代について

長い間皆様のご理解ご協力を得まして世話人をさせていただきました。厚く御礼申し上げます。次回から世話人を井垣様にバトンタッチをいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

# 麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523 松永 常尚 332-5621



第45回大会を忘年麻雀会として去る12月14日(日)麻雀Mにて開催しました。今回は参加者16名4卓。但し残念ながらドタキャン2名、世話人として一番困る事でしたが、有志のお陰で、1名は国分寺稲門会吉田氏を助人として参加願いました。

三宅前会長、小亀新会長からそれぞれの抱負を弁じて戴き、早速雀戦の 火蓋が切られました。

今回も初っ端から差入れ(吉田氏の影虎、小野氏、三宅氏)の冷酒を煽り、ビールで喉を冷やしながらの熱戦となりました。忘年麻雀会に相応しく小亀氏寄贈の満貫賞(チョコレート50枚)を狙って、上がった、貰ったとか賑やかな戦いが繰り広げられました。結果は後期高齢者にとって非常に大事な物を家に忘れて来られた番場氏が優勝とは大会麻雀らしい番狂わせでありました。準優勝は助人参加の吉田氏で、前回参加は氏としては甚だ不本意な成績でしたので世話人としては今回はほっと致しました。

以下参加者は朝木、赤荻、江藤、小野、久世、小亀、佐野、鈴木、田口、土橋、内藤、長井、松永、三宅の各氏でした。

次回は21年3月15日(日)を予定しています。

(松永記)

# 俳 壇

叢林の 幼思きい 猫狐 大曲 町角に来て ◇は来ぬ童! の光 皿り のに の火 のの 百切 瀬似 の屋 のき 裾か のし 冬の 至囲 げ富 あの 温のはるない て自の るの 瓜裏 ひ賀 こに にひ 旦勇 けの 街冷 の炉 追そ るり **薩座**今 沼哲 背瑞燵来 回に敷年省の 糸 和 吐 よ亚 郎 湖 窓 行 哉 生 雄 夫 生 四

同好会だより 第142号

# 囲基同好名



#### 世話人 福田 近

TEL 394-0593 394 - 2336

●12月の例会は、12月6日(土)、市民センター別館第5会議室で、下記9名 の参加で行われました。

新会員として、八木正晴さんが参加されました。とりあえず1級としてスタートしていただきますが、大いに期待しております。 (参加者/敬称略) 一色、江藤、佐久間、佐野、鈴木、田島、福田、細渕、八木 〇次回は、2月に年二度の大会を予定しています。日時等、詳細につきましては、来月号の「ニュース」でご案内いたしますので、奮ってご参加ください。 その節は、商品代として、500円をご用意ください。

# 旅行间姘会

#### 世話人 風間和 夫 長井 治

TEL 394-5279 393 - 0795



第6回旅行会を下記の通りにて行いたいと思います。少々早いかも知れませ んがご予定も有るかと思いご案内いたします。

期日 平成21年5月21日(木)~22日(金)

大吠埼温泉 元湯天然温泉 「京成ホテル」(Tm 0479-22-8111) 宿泊先

お預かり金 2万5千円 (実費精算方式) 費用

交通 東村山発着の観光バス

立ち寄り先 九十九里浜・鹿島神宮・醤油工場・ビール工場等

その他 定員になり次第締め切らせて頂きます。

申し込みは風間まで



# テニス同好会



世話人 當 間 昭 治 TEL 391-6023

12月の例会は6日(土)久米川コートで実施予定でしたが、前日の雨でコ ートが使用できず中止。出席を予定していた皆さん、次回に期待しましょう。 年明け新年と2月の予定は下記です。

1月18日(日)午前11時~午後1時 2月 7日(土)午前9時~午前11時 日時

両日とも久米川コート3 場所

# カラオケ同婦会

#### 世話人 内藤 愼 TEL 393-5071



12月6日忘年会を兼ね、1年1度のコンテス大会を開催。寒さを吹き飛ばす熱気で賑やかに、大いに盛上がり、愉しい一夜を過ごしました。 各自2曲ずつ喉ならしに歌い上げ、3曲目の歌に採点ゲームを行いました。

機械の採点は中々気難しく心地よく聞かれる歌でも採点は伸びず、肩を落とす人も居り、悲喜こもごもで大騒ぎ、大成功裡に無事終了。同好会のメンバーから今年は芦田氏、山下氏、内藤3名が発病入院となり、芦田、山下の両氏はま だ療養中、全員で1日も早い回復を祈願し来年は全員健康で再会できる事を確 認しました。

コンテストの成績

優勝: 井垣氏、2位: 石塚氏、3位: 内藤の各氏でした。

井垣、石塚, 小亀、高鷲, 髙部、滝川、南湖, 内藤の各氏

今後の予定 1月10日(土)19:10 カラオケランド ズー 7日(土) 19:10 カラオケランド 2月 ズー

# ウォーキングの会

世話人 高橋正夫 土橋雄次

TEL 309-3407 393-5708

第12回ウォーキングの会「下町情緒の深川を歩く」を下記要領で行いますので奮ってご参加ください。

1)集合日時 1月31日(土) 午前9時30分 雨天の場合は中止

2)集合場所 西武線・東村山駅西武新宿行きホーム中程

3) 行程 高田馬場—門前仲町—富岡八幡宮(相撲碑)—深川不動—江戸資料館—

清澄庭園―清洲橋展望―芭蕉記念館―地下鉄森下駅 徒歩約5.7km 観光時間を含め約4時間を予定

参加費無料。但し交通費、昼食、入場料など各自負担。寒い季節なので、途中で暖かいものなどでの食事をお奨めします。(地元名物は深川めし、もんじゃ焼きなど。)

小雨の場合は、8時半までにTELにて土橋または高橋までご確認ください。



### 第11回ウォーキング記

(08年11月22日)

9時半ごろ東村山駅を発ち3回乗り継ぎ11時半、柴又駅に着く。快晴の中、柴又帝釈天に向かう。参道に入ると老舗の食堂やみやげ物屋を見ながら進む。威容な山門をくぐり本殿に参拝。

この題経寺に十月、早稲田大学に関係深い「**人生劇場・青春立志の碑」**が建立されたので参拝した。「やぶ忠」で暖かいそばを食べて一同みやげ物屋に向かう。参道を「とらや」の草だんごをほおばりながら歩いた。学生気分にひたる。一同そろって「葛飾柴又寅さん記念館」に入場。高台よりの江戸川景色は素晴らしかった。さて矢切の渡し、約20人乗りの

川景色は素晴らしかった。さて矢切の渡し、約20人乗りの船に船頭1人。ゆっくりした10分程の船上を楽しんだ。下船して一面のねぎ畑を進む。小高い所に西連寺があり、その一角に「野菊の墓文学碑」があった。野菊のように美しいと言ったらあなたはリンドウのようだと言ったとか碑文に記してあった。私たちはそんな事は言った言われなかった等と冗談を言いながら矢切駅に向かった。3時半ごろ矢切駅に無事到着、解散。

(土橋記)

参加者:市川久美子、小亀夫妻、小林、滝来洋二、武井、高橋夫妻、土橋、番場 (敬称略)

# **俳句同好会(稲酔会**) 世話人 井垣和太TEL 04-2924-2934



第42回「稲酔会」句会が、12月27日(土) 恩多ふれあいセンターで行われました。

参加者は、稲雀、回生、和夫、哲哉、糸行、愼、北窓の常連に加え、 小亀稲生さんが久し振りに顔を出し、新入会員として粟島三郎さん(S 29理工)が初見参。9名の座となり会場の熱気がいやがうえにも上 がってきました。

また、体調を崩し欠席していた芦田火吐四さんから復活の投句があり、加えて菊田一平、八木竜湖の2名の方の投句参加もあって、合計

60句という名句の山を前に、清書、選句の作業におおわらわのうれしい悲鳴のあがった忘年句会でした。

兼題「年の暮」を中心に冬の句が出揃いましたが、9名での互選の結果

叢林の裾を縫ひけり冬の川 北窓 思い切り捨てる勇気や年の暮れ 稲生

の2句が同点で最高句となりました。

句会後恒例の俳句放談会には、愼、三郎、北窓、稲生、哲哉、稲雀の6名が久米川駅前の「丸藤」 2階に集合。3時間にわたり俳句談議に花を咲かせました。

次回、第43回は2月28日(土)恩多ふれあいセンターの和室でおこなう予定です。

(稲雀記)

### 多摩湖ふくろう通信 No. 83

戸田 志郎(S43法)

2008.11.2



米金融界の惨状について「1世紀に一度の危機」だとグリースパン前 FRB議長が語った。発端になったのは、証券4位のリーマン・ブラザーズの経営破たんである。負債総額約64兆円。過去最大の倒産である。同日、証券3位のメリルリンチが、経営危機からバンク・オブ・アメリカに吸収・合併された。さらに証券1、2位のゴールドマン・サックスとモルガン・スタンレーが銀行持ち株会社に移行した。

3月には証券 5 位のベアー・スターンズが  $\int P$  モルガンに救済・合併 されており、米大手証券会社 5 社が事実上、消滅したことになる。

米国の大手証券会社は『投資銀行』とよばれており、五つの投資銀行の資産を合計すると400兆円を超えている。まさに米国型投資銀行モデルが破綻したことになる。

投資銀行とは、ただの証券会社と違い、原油や穀物高等で大きな問題となっているヘッジファンドなど投機マネーの黒幕となっている。

FRBは3月に5番目の大手証券会社ベアー・スターンズには特別融資を行ったが、9月には4番目のリーマン・ブラザーズには公的支援を行わず破綻した。世界最大の保険グループAIGに、FRBが緊急つなぎ融資をした。

このような米政府の対応の違いには、CDS(クレジット・デフォルト・スワップ)があるといわれている。リーマン・ブラザーズにはCDS保有額が少なかったのに対し、AIGは、膨大なCDSを保有していた。もしAIGが破綻すると信用保証ができなくなり、信用連鎖が崩壊し、金融恐慌が勃発しかねなかったので、FRBによって救済されたということである。

CDSというのは、貸出債権や債券の信用リスクをスワップや選択権付き取引(オプション)という形で売買するものである。

たとえば、A銀行がB企業にたいしてLIBOR(ライボー 3ヶ月物銀行間金利)に0.5%の金利を上乗せして20億円の融資をしたとする。貸し倒れのリスクをさけるために、A銀行はC銀行と貸付金を保証する契約を結ぶ。A銀行はLIBORに0.3%の保証料を乗せてC銀行に支払い、C銀行はA銀行にLIBORを支払う。C銀行はもしB企業が倒産しなければ、0.3%分の保証料を得ることができる。もしB企業が倒産すれば、C銀行は保証料を得るだけで、A銀行に貸付元本の20億円を支払わなければならない。

この信用デリバティブ取引がサブプライム危機以降急速に拡大し、2007年度末には約62 兆ドル(約6800兆円)の規模に達している。天文学的規模になっているが、新自由主義の下で、金融派生商品取引にほとんど規制がされなかったばかりか、さらに拡大させるべく、金融規制緩和を行ってきた結果である。

世界的な信用収縮で信用リスクへの警戒度が高まるなか、金融機関がリスク回避に向けて活発に取引しており、取引の中心であるロンドン市場では保証料率が跳ね上がり、企業の資金調達コストも押し上げられている。

信用収縮がもたらす企業倒産の流れは、直接的には雇用の減少を招く。こうした実体経済への 影響が懸念される。

米国発金融危機による投資銀行や投機マネーが問われているにもかかわらず、日本政府は、「貯蓄から投資へ」の姿勢を変えようとしていない。

麻生政権は、一人あたり300万円までの株式投資について配当金を非課税にする証券優遇税制の拡充を主張している。政府の緊急経済対策は、「貯蓄から投資へ」の流れを促進し、「老後の資産形成」を投資で生み出す、としている。

いまだに、破綻した米国型金融システムに固執しており、政府の姿勢が問われている。

編集局だより 第142号



### 今月の行事(1月)

10日(土)1月度役員会 お誕生会

カラオケ同好会

18日(日) テニス同好会

2 4 日(土) 新年会

27日(火) 園芸の会

31日(土) ウォーキングの会

### 2月の予定

7日(土) テニス同好会 2月度役員会 雑学講座 お誕生会 カラオケ同好会

28日(土) 俳句同好会



# 編集局だより

〇昨年12月13日(土)、大学のカフェテリアで開催された「えんじの会」(早稲田祭実行スタッフとの懇親会)に、小亀会長とともに出席しました。各稲門会から20名、学生が38名、歌ありゲームありパフォーマンスありと、久しぶりの現役学生との輪の中で2時間はあっという間でした。38名中18名が地方出身、それぞれ苦労はありますが、皆逞しく、いきいきと生活しているのに感心しました。

地方からの学生募集に力を入れている大学の施策が、実を結びつつあるなと感じました。 〇私の地元の久米川小学校では、平成17年より12月の第三土曜日を「久米川小地域と ふれあいの日」としています。同校は昭和41年4月に開校しました。当時の保護者から、 伝統行事である「もちつき」を子ども達に是非体験させたいという提案があり、翌年第一 回の「もちつき大会」が開催されたそうです。

以来この伝統行事は脈々と引き継がれ、40年以上も続けられています。この背景には、 杵や臼を始めいろいろな道具を用意し、「つき手」を担当する地元の方々の協力があって からこそだと思います。

人口15万人を超えた我が東村山ですが、学校と地域のつながりを示すいい例と思い、 紹介させていただきました。 (當間昭治)

○次号の原稿締め切りは、1月20日 (火) です。よろしくお願いいたします。(中村) fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

# 新年会 是非ご参加を!!

出欠のはがきの投函はおすみですか?

すでに前月のニュースでお知らせしました通り、**1月24日**(土)**午後5時から** 菊水宴会ホールで新年会が行われます。出欠のはがきをまだ投函していない方は至 急ご投函ください。多くの会員の皆様のお出でをお待ちしております。

はがきを紛失された方は、至急下記宛お電話またはFAXでご連絡ください。

394-5279 事務局長 風間和夫